

「あらかわマナーアップミーティング2013」を開催しました。

2013年3月26日

国土交通省 関東地方整備局 荒川下流河川事務所

3月17日(日)、北区岩淵関緑地の荒川河川敷で、荒川を利用する人がお互いに気持ちよく利用するために必要なことや課題を話し合うための「あらかわマナーアップミーティング2013」を開催し、延べ200名程度の方の参加がありました。

地元の花川北区長から挨拶をいただき、赤羽警察署の伊藤係長から「安全に関する講話」、荒川下流河川事務所の波多野事務所長から「荒川に利用状況について」の説明がありました。その後、マナーアップミーティングに移り、パネリストとして片山右京氏、みやちふみお氏、伊藤浩子氏、西村益美氏の4名とファシリテーターの韓祐志氏によるパネルディスカッションが行われ、それぞれの立場や活動から様々な意見交換がなされ、参加者も共感できる意見には「イイネ」と書かれた黄色い紙を上げて反応し、会場が一体となったミーティングが行われました。

最後に参加者からの意見をもとに、「荒川を好きな人は、**笑顔**を守る。」という宣言を採択して、今後も様々な利用者同士が継続的にマナー向上について話し合いを続けていくことをみんなで誓いました。



「安全に関する講話」赤羽警察署伊藤係長



「荒川の利用状況について」波多野事務所長



花川北区長より挨拶



パネリスト紹介



パネルディスカッションの状況



「荒川を好きな人は、**笑顔**を守る。」と宣言